

(特非) 五ヶ瀬自然学校

世界農業遺産の里で行う耕作放棄地対策・環境保全型農業価値理解促進のための交流活動事業

活動地域  宮崎県



春めく！世界農業遺産の宮野原フットパス

課題

世界農業遺産の価値を住民が認識できていない。農業生物多様性、持続可能型農林業への理解が低い。耕作放棄地増加、農業後継者不足。インバウンド対策。若者への社会教育。

目標

世界農業遺産の価値をいかした取組みを移住者も含めた住民が主体となって行い、都市住民や外国人観光客とともに継続することで、持続可能な進化した農村の実現を目指す。



今後の展望

フットパスは定員15人程度で集まるようになってきたので、平日を含め回数を増やせるか模索する。FULL里体験&オーナー制度については、「山楽校へ行こう!」に変え、有料企画、無料ボランティア企画に分ける。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

世界農業遺産の里を歩いて巡るフットパスイベントを9集落で春8回・秋5回計画したが、春4回は新型コロナウイルスの影響で中止、食事処や加工グループが地産地消を意識したお昼ご飯を提供した。FULL里体験&オーナー制度を5集落で全15回開催、焼畑やヤボ焼の畑で栽培された雑穀セットや焼き芋用の芋を贈った。耕作放棄地対策での農業ボランティアを2集落で全39回開催、地元中心で行ったが外部ボランティアには栽培したトモロコシをお礼に贈った。生き物調査をフットパスやFULL里体験の中で専門家とともに4集落で開催しやり方を模索した。



椎葉村の焼畑で稗と粟の収穫

イベントの延べ参加者数 **664人**

イベントの満足度・理解度 **100%**

今年度計画の達成度 **75%**

目標達成度 **60%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルスの影響で開催中止や定員制限を行った。中止か開催かの判断が難しかった。農作業に関しては集落中心で行った。

■工夫した点

来れなかった方への対応と広報を兼ねて動画を撮影し編集後YouTubeで配信した。

〒882-1201
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町
大字鞆岡6452番地乙
電話：0982-73-6366
E-mail：gns@gokase.org
HP：http://www.gokase.org

